

平成28年度独立行政法人国立美術館契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成29年2月13日(月) 東京国立近代美術館4階会議室																																
出席委員 (敬称略)	○委員長 真室佳武(東京都美術館館長) ○委員 高橋明也(三菱一号館美術館館長) 高場一博(弁護士) 山脇佐江子(監事, 元姫路市立美術館館長) 増田正志(監事, 公認会計士)																																
議事	1 平成28年度契約監視委員会審査対象契約件数について 2 平成27年度契約監視委員会後の契約について 3 平成28年契約点検結果について 4 「平成28年度調達合理化計画」に基づく随意契約事前点検結果について 5 平成28年における公益法人等への会費等の支出状況について																																
議事概要	<p>議事1 平成28年度契約監視委員会審査対象契約件数について</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 平成27年審査対象件数のうち平成28年審査対象契約件数 (競争性のない随意契約)</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>(1者応札・応募であったもの)</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>(うち28年においても1者応札であったもの)</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>(2) 平成28年審査対象契約件数</td> <td>162件</td> </tr> <tr> <td>(3) 平成28年契約事前点検審査対象契約件数</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>(4) 平成28年公益法人等への会費等の支出件数</td> <td>4件</td> </tr> </table> <p>議事2 平成27年度契約監視委員会後の契約について</p> <table border="1"> <tr> <td>平成27年審査対象契約件数</td> <td>169件</td> </tr> <tr> <td>競争性のない随意契約</td> <td>123件</td> </tr> <tr> <td>  次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>  競争性のある契約に移行予定のないもの</td> <td>29件</td> </tr> <tr> <td>  平成27年度限りであったもの</td> <td>93件</td> </tr> <tr> <td>1者応札・応募であった契約</td> <td>46件</td> </tr> <tr> <td>  次回の契約時に改善する予定としたもの</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>  うち28年についても1者応札であったもの</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>  平成27年度限りであったもの</td> <td>31件</td> </tr> </table> <p>(1) 平成27年に随意契約であったもので, 次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としていた契約の平成28年の契約状況は以下のとおりであった。</p> <table border="0"> <tr> <td>一般競争入札へ移行し, 1者応札になったもの</td> <td>1件</td> </tr> </table>	(1) 平成27年審査対象件数のうち平成28年審査対象契約件数 (競争性のない随意契約)	1件	(1者応札・応募であったもの)	15件	(うち28年においても1者応札であったもの)	10件	(2) 平成28年審査対象契約件数	162件	(3) 平成28年契約事前点検審査対象契約件数	9件	(4) 平成28年公益法人等への会費等の支出件数	4件	平成27年審査対象契約件数	169件	競争性のない随意契約	123件	次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの	1件	競争性のある契約に移行予定のないもの	29件	平成27年度限りであったもの	93件	1者応札・応募であった契約	46件	次回の契約時に改善する予定としたもの	15件	うち28年についても1者応札であったもの	10件	平成27年度限りであったもの	31件	一般競争入札へ移行し, 1者応札になったもの	1件
(1) 平成27年審査対象件数のうち平成28年審査対象契約件数 (競争性のない随意契約)	1件																																
(1者応札・応募であったもの)	15件																																
(うち28年においても1者応札であったもの)	10件																																
(2) 平成28年審査対象契約件数	162件																																
(3) 平成28年契約事前点検審査対象契約件数	9件																																
(4) 平成28年公益法人等への会費等の支出件数	4件																																
平成27年審査対象契約件数	169件																																
競争性のない随意契約	123件																																
次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの	1件																																
競争性のある契約に移行予定のないもの	29件																																
平成27年度限りであったもの	93件																																
1者応札・応募であった契約	46件																																
次回の契約時に改善する予定としたもの	15件																																
うち28年についても1者応札であったもの	10件																																
平成27年度限りであったもの	31件																																
一般競争入札へ移行し, 1者応札になったもの	1件																																

(2) 平成27年に1者応札・応募であったもので、次回の契約時に改善する予定としていた契約11件の平成27年の契約状況は以下のとおりであった。

- ① 公告期間を20日以上設けることとしたもの 3件  
(うち、複数応募となったもの 1件)
- ② 再度、公告期間を20日以上としたもの 8件  
(うち、複数応札となったもの 0件)
- ③ 複数年契約期間中のもの 4件

(3) 個別指摘事項

1者応札が続いているものについては、美術館ならではの特殊性があること等、1者応札になり易い要因があることは理解できる。ホームページ運用業務等、複数者の応札が期待できそうなものは、1者応札となった要因をさらに分析いただきたい。

議事3 平成28年契約点検結果について

平成28年審査対象契約件数	162件
1者応札・応募であった契約	49件
随意契約	113件
美術作品の購入	82件
美術作品の修復	1件
土地の購入・賃借	2件
契約の相手方が限定されるもの (展覧会に関し、相手方が指定されるものや駅電飾看板等)	5件
随意契約とすることが認められている、運送又は保管に係るもの	17件
緊急の必要により競争に付することができないもの	1件
契約の性質等が競争を許さないもの	4件
不落随契	1件

(1) 1者応札・応募であった契約について

- ① 一般競争入札であったもの 40件  
(うち総合評価落札方式のもの 3件)
- ② 企画競争・公募を実施したもの 9件

(2) 随意契約について

- ① 次回の契約時に競争性のある契約への移行を検討しているもの 1件
- ② 競争性のある契約に移行予定のないもの 6件
- ④ 平成28年限りのもの 106件

(3) 個別指摘事項

企画競争で1者応札の場合は、提案等を比較することが出来ないため、よりよい企画を提案してもらうためにも、複数者応札となることが望ましい。

	<p>議事4 「平成28年度調達合理化計画」に基づく随意契約事前点検結果について</p> <p>(1) 事前点検結果           8件</p> <p>(2) 事後点検結果           1件</p> <p>(3) 個別指摘事項 指摘事項なし</p>
	<p>議事5 平成28年における公益法人等への会費支出状況について</p> <p>(1) 平成28年に支出した公益法人等への会費       4件</p> <p>(2) 個別指摘事項 指摘事項なし</p>
	<p>総括意見</p> <p>○今年度の審査対象契約については妥当であると判断する。</p>